

かていしん

No.390

H24.6.4

山田町第一保育所



「新緑」から「深緑」へ

所長 阿部 哲雄

六月に入り、野山の緑も「新緑」から「深緑」へと一段と色が濃くなって、中高生たちは夏服への衣替え、そして梅雨を迎える季節となりました。

5月の行事等を振り返りますと、八日(火)には、龍昌寺本堂において「花まつり(又は灌仏会)」を行いました。

今年の「花まつり」は、第一保育所と豊間根保育園、そして、織等保育園が初めて加わり、三園合同で行いました。

「花まつり」は、お釈迦様の誕生日を祝う仏教の行事です。

清水理事長(任職)から、お釈迦様の誕生仏についてのお話を伺うことが出来ました。

子どもたちは、神妙な面持ちで儀式に臨み、誕生仏にひしゃくで甘茶をかけ手を合わせてお参りをする事が出来ました。

子どもたちなりに、厳かな儀式をとおして、見えないものに対する尊敬の心を持つきっかけが出来たのではないかと思います。

十六日(水)には、内科検診・歯科検診がありました。

内科検診については、浦辺先生から診察の結果「特に気になるようなことは、見受けられなかった」と言われましたのでよかったです。

歯科検診では、千代川先生が「年長の子には、虫歯がないが(治療済み含み)、下の子には虫歯が多い」と話していました。

その原因について、震災以降この一年、特に被災した家庭等においては、十分な歯磨きができる状況でなかったことや、震災でシヨックを受けたりと唾液の分泌が少なくなり、口の中が乾くと虫歯ができやすくなることでした。

歯は生きていくために大切なものですので、今後は、子どもに對する歯磨きの習慣化ができるよう、日常的に指導を徹底してまいります。

各ご家庭におきましても、特に、子どもが寝る前の歯磨きと、仕上げ磨きを徹底して下さいます。

当保育所における入退所の状況は、六月一日に、ひよこ組に金澤紳詩さん(〇歳児)と五十嵐迅君が入所し、六月一日現在の児童数は、男児四十名、女児三十六名、計七十六名となりました。

6月の行事予定

- 2日(土) 親子遠足
- 6日(水) 虫歯0表彰式
治療完了者表彰式
- 8日(金) 人形劇観劇
劇団員の火
- 18日(月) すみれ組
豊間根保育園訪問
人形劇観劇
- 20日(水) 誕生会 園内研修
- 22日(金) 避難訓練
- 26日(火) 苦情解決委員会
- 英語 毎週火曜日(4・5歳児)

6月うまれのお友だち

☆おたんじょうび おめでとう☆

- 《すみれ組 6さいになりました》
うちだて りんたろうくん(5日)
- よしだ りんさん(10日)おばら みすずさん(19日)
- 《さくら組 5さいになりました》
やまざき りょうたくん(22日)
- さの あやかさん(25日)
- 《ちゅうりつ組 4さいになりました》
きくち れんくん(12日)やまや つばさくん(17日)
- さいとう せりはさん(23日)
- 《たんぼぼ組 3さいになりました》
さいとう いおなさん(27日)
- 《ひよこ組 2さいになりました》
さとう いさきさん(25日)

六月保育目標

〇ひよこ組(0歳児)

・生理的要求を十分に満たし、保育士に慣れて安心して過ごせるようにする。

〇ひよこ組(1歳児)

・梅雨時期の健康に気を付け、快適に過ごせるようにする。

・身の回りのことを保育士と行い、できたときの喜びを味わう。

〇たんぼぼ組

・衣服の調節や温度調節に留意し、梅雨期を健康に過ごせるようにする。

・保育士に見守られながら、生活習慣やルールを身に付け、安定して過ごせるようにする。

〇ちゅうりつ組

・室内や戸外での安全面に留意し、体を十分に動かして遊びを楽しむ。

〇さくら組

・梅雨期の自然や生息物を見たり、触れたりして興味・関心をもつ。

〇すみれ組

・梅雨期の気候に留意し、健康に過ごせるようにする。

〇たんぼぼ組

・友だちや異年齢児と関わり合いを広げ、遊ぶ楽しさを感じる。

〇すみれ組

・衣服の調節をしたり、健康や清潔な習慣に進んで取り組み、梅雨期を健康に過ごす。

〇たんぼぼ組

・友だちとイメージを共有しながら、生活や遊びを進めていく楽しさを味わう。

〇すみれ組

・野菜の生長に関心をもち、友だちと協力して世話をしたり、収穫を楽しむ。

〇たんぼぼ組

・異年齢児と一緒に季節の行事を楽しんだり、活動することを楽しむ。